

テーマ

みんな笑顔で育ち合おう ～心にひびく伝え方～

内容《連絡会・交流会の振り返り》

【成果】

- ◎アンケートの結果から、「交流会が参考になった」、「学びにつながった」という声がたくさんあったので嬉しい。実践シートについても知ってもらえた。
- ◎一つの事例でおこなったことで、共通理解がより強まった。
- ◎アイスブレイクをすることで、グループ内が和んで、意見を言いやすくなった。グループ内で様々な視点で考えることができた。
- ◎色んな見方、考え方を知ることができた。学びの深い交流会となった。
- ◎司会の進め方、記録の取り方の勉強になった。
- ◎初めて地域リーダーになって参加してくれた先生も多く、中部3グループの市町村でのつながりの強さを感じた。



今回は一つのグループで振り返り話し合うことで、全員での共通認識を深めていけた。



【課題】 → どうしたらいいかについても考えました

◎発達の課題の見極めが難しい。一つにしぼるのにも時間がかかる。考え方がそれぞれで、意見をまとめるだけの自分の力量もまだ十分でない。



- ・話し合うことが大事
- ・大事な部分なので時間をしっかりとって学んでいく（時間配分の見直しを検討する）
- ・子どもの姿をどのように捉えているか、色々な視点で見えていく

◎実践シートについて、市町村によって活用や認識の差がある。（活用の難しさや煩わしさがあるのでは）



- ・話し合いの一つのツールとして知ってもらう
- ・交流会に参加してもらうことで、聞くだけでなく目で見て理解してもらえる
- ・一人で取り組むのではなく職員間で考えていけるよう伝える

◎テーマの「心にひびく伝え方」を十分に深めることができなかったのでは・・・



- ・協議の中にテーマについて考える時間をしっかりとっていく
- ・アンケートの意見から、参加者の心に届いたのでは!?

◎交流会の参加者をもっと増やすには・・・



- ・なるべく他の研修会と重ならないスケジュールを組む
- ・市町村の中でもチラシなどを作ってアピールする!?

◎子どもの姿を伝えるには・・・



- ・事実をしっかり伝えていく
- ・同じ事を伝えても個々の捉え方が違うことも知ることができるため課題と思う反面、学びにもなる

次回の予定

12月17日（水） 14：00～  
佐川町総合文化センター 大会議室